



# 調布市立第八中学校 グランドデザイン 2020

**《学校教育目標》**

○自ら考え行動する生徒      ◎思いやりのある心豊かな生徒      ○心身ともにたくましい生徒

**《目指す学校像・学校スローガン》**  
『生徒一人一人が輝き、さわやかで気持ちのいい学校』

**《目指す生徒像》**

○育成する3つの力      I 主体的課題解決力      II 道徳的実践力      III 創造的行動力

**I 自ら進んで考え解決する力**

- ①各教科において、根拠を明確にしながら自ら学んだことを発表することや、学習のまとめなどを通して主体的・対話的で深い学びを充実させる。
- ②数学・英語の少人数・習熟度別指導では、個々の学習習得状況に合わせた指導を展開する。
- ③地域学校協働本部事業を活用し、大学生やシニアのボランティアによる学習支援、英語検定や漢字検定、定期考査前自習教室、土曜学習部などの学習効果が確認できる場を与える。
- ④学校図書館や近隣の教育機関、地域人材活用、体験的な学習など、多様な学習形態を取り入れる。

**II 良好な人間関係を構築する力**

- ①学級活動や学校行事を通し、個人または集団の目標を設定し、目標達成までのプロセスを重視するとともに、集団への所属感を高め、他者と連携・協働させる。
- ②道徳授業地区公開講座を活用し、保護者や地域の人々の参加や協力を通して、道徳性を育成し直面する課題について共に考えさせる。
- ③「東京都ふれあい月間」、「いのちと心の教育月間」等を通して、命の教育を推進する。
- ④不登校生徒や生活指導上配慮が必要な生徒に対して、ガイダンス機能の充実を図る。

**III 未来へ向けて行動する力**

- ①安全で安心な学校環境を保持するために、毎月の安全指導や避難訓練をはじめ、調布市防災教育の日、セーフティ教室、普通救命講習、がん教育、薬物乱用防止・喫煙防止教室等を実施する。
- ②望ましい食習慣を身に付けた健康な生活のために、食に関する指導の全体計画に基づいた食育を推進する。
- ③一校一取組運動や東京2020オリンピック・パラリンピック大会観戦等の取組を通して、生徒の健康づくりや体力向上を図る。
- ④キャリア教育や職場体験活動を実施し、望ましい勤労観・職業観、人間関係形成能力をつけさせる。

**《目指す教師像》**

○情熱と使命感をもつ教師      ○豊かな人間性と思いやりのある教師      ○生徒のよさを引き出し伸ばす教師